



平成 23 年 12 月 27 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代 表 者 名 取締役社長 佐光 正義
(コード：3880、東証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役 阿達 敏洋
(TEL. 0896-23-9006)

(訂正)「平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況」の一部訂正について

平成 19 年 7 月 30 日に公表いたしました標記開示資料に一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、当資料は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、四半期連結財務諸表のレビュー手続きを行っておりません。

記

1. 訂正理由及び損益影響額等

訂正理由及び損益影響額等は、平成 23 年 12 月 12 日公表の「監査法人による過年度決算調査の過程において指摘された事項に基づく過年度有価証券報告書、決算短信等の訂正に関するお知らせ」及び平成 23 年 12 月 14 日公表の「平成 24 年 3 月期第 2 四半期報告書及び過年度訂正有価証券報告書等の提出並びに平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算短信の公表及び過年度決算短信の訂正の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成 19 年 3 月期から平成 24 年 3 月期第 1 四半期までのすべての決算短信等（中間・四半期決算短信を含む）を訂正し、本日（平成 23 年 12 月 27 日）公表しております。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多岐にわたるため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付しております。

以 上

(訂正後)



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月30日

上場会社名 大王製紙株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 3880
 代表者 役職名 取締役社長 氏名 井川 意高
 問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 魚田 敏夫

URL <http://www.daio-paper.co.jp>

TEL (0896)23-9006

(注) 百万円未満切捨てにより表示しております。

1. 平成20年3月期 第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期 第1四半期	107,454	4.2	5,804	8.7	4,086	3.0	1,815	16.3
19年3月期 第1四半期	103,079	8.2	5,338	△ 22.0	3,967	△ 23.8	1,560	△ 24.3
19年3月期	414,164		25,987		19,750		10,265	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期 第1四半期	14 95	13 81
19年3月期 第1四半期	13 10	11 97
19年3月期	86 90	80 00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期 第1四半期	700,142	137,798	16.4	915 09
19年3月期 第1四半期	650,845	130,812	16.8	916 90
19年3月期	683,661	137,096	15.6	912 29

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	210,000	4.3	10,000	△15.3	6,500	△25.7	2,000	2.6	17	07
通期	435,000	5.0	23,000	△11.5	15,500	△21.5	4,500	△56.2	38	40

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 [新規 - 社 除外 1 社 (社名 名古屋パルプ(株))]

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：有

[(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における国内経済は、企業収益の改善と設備投資の増加を背景に、景気は緩やかに拡大を続けました。

紙パルプ業界においては、紙・板紙の国内需要は堅調に推移しましたが、原燃料価格の高騰が続き厳しい経営環境となりました。

このようななかで、当社グループでは、高付加価値商品の開発・拡販を推進するとともに、既存設備の生産効率の向上や物流の合理化などの諸施策による原価低減に努め、より一層の収益力の向上に取り組みました。

紙パルプ製品事業では、印刷用紙のうち上級紙は販売数量・金額ともに前年同期を下回りましたが、塗工紙は旅行パンフレットやデジタル家電のカタログなどの増加により販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。段ボール原紙は飲料需要が堅調に推移したことや、薄型テレビなどデジタル家電分野の需要が堅調に推移したことにより販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

衛生用紙は、今春の新高付加価値品「エリエールフラワープリントトイレットティッシュ」の配荷店舗拡大などに取り組みましたが、前年同期の特需の反動などにより販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。

紙加工製品事業では、紙おむつはベビー用紙おむつ「G.O.O. N」にNHKの人気番組「いないいないばあっ！」のキャラクターを採用した商品展開による新規顧客の獲得に取り組んだ結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。また、ウェットティッシュは今までにない可愛い新型容器を採用した「エリエール除菌できるウェットティッシュ（アヒル型容器・ペンギン型容器）」の新発売などにより、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、有形固定資産の増加などにより、前第1四半期末と比較して492億96百万円増加し、7,001億42百万円となりました。一方、負債は当社三島工場の塗工紙生産設備新設にかかる資金調達の増加などにより、前第1四半期末と比較して423億10百万円増加し、5,623億43百万円となりました。また、純資産は自己株式の減少や利益剰余金の増加などにより、前第1四半期と比較して69億86百万円増加し、1,377億98百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年4月27日に発表しました業績予想に変更はありません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものでありますが、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当社は平成19年4月1日に連結子会社の名古屋パルプ(株)を吸収合併し、名古屋パルプ(株)は解散しました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準などについて、一部簡便的な方法を採用しています。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(会計処理の変更)

当第1四半期より、平成19年度の法人税法改正に伴い、平成19年4月1日以降取得した減価償却資産については、改正後の法人税法に規定する償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

当第1四半期より、平成19年度の法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産のうち、従来の償却可能限度額まで到達している減価償却資産については、残存簿価を5年間で均等償却しております。

この変更により、従来と同一の基準によった場合と比較して、当第1四半期の減価償却費は11億27百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ8億3百万円減少しております。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前 第 1 四 半 期 末 (平成18年6月30日現在)		当 第 1 四 半 期 末 (平成19年6月30日現在)		(参考)前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比		
(資 産 の 部)		%		%		%		
流 動 資 産	280,062	43.0	298,159	42.6	293,048	42.9		
現金及び預金	81,217		90,702		79,358			
受取手形及び売掛金	125,854		135,369		146,045			
たな卸資産	55,327		61,693		56,589			
その他	17,662		10,394		11,054			
固 定 資 産	370,631	57.0	401,798	57.4	390,466	57.1		
有形固定資産	307,883		337,360		325,873			
無形固定資産	4,549		4,620		4,698			
投資その他資産	58,199		59,817		59,894			
繰延資産	150	0.0	184	0.0	146	0.0		
資 産 合 計	650,845	100.0	700,142	100.0	683,661	100.0		
(負 債 の 部)								
流 動 負 債	228,939	35.2	257,357	36.7	262,804	38.4		
支払手形及び買掛金	42,956		49,604		58,717			
短期借入金	147,531		151,432		150,983			
その他	38,451		56,320		53,102			
固 定 負 債	291,093	44.7	304,985	43.6	283,760	41.5		
社債	62,085		72,378		61,638			
長期借入金	213,990		217,534		207,144			
その他	15,017		15,072		14,977			
負 債 合 計	520,032	79.9	562,343	80.3	546,564	79.9		
(純 資 産 の 部)								
株 主 資 本	106,369	16.3	118,455	16.9	109,618	16.1		
資本金	30,164	4.6	30,408	4.4	30,403	4.4		
資本剰余金	29,674	4.6	28,283	4.0	29,913	4.4		
利益剰余金	54,925	8.4	61,714	8.8	60,414	8.9		
自己株式	△ 8,395	△ 1.3	△ 1,951	△ 0.3	△ 11,112	△ 1.6		
評価・換算差額等	2,888	0.5	△ 3,376	△ 0.5	△ 2,723	△ 0.4		
その他有価証券評価差額金	5,005	0.8	2,812	0.4	2,823	0.4		
為替換算調整勘定	△ 2,116	△ 0.3	△ 6,188	△ 0.9	△ 5,546	△ 0.8		
少数株主持分	21,554	3.3	22,719	3.3	30,201	4.4		
純 資 産 合 計	130,812	20.1	137,798	19.7	137,096	20.1		
負 債 及 び 純 資 産 合 計	650,845	100.0	700,142	100.0	683,661	100.0		

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前 第 1 四 半 期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		当 第 1 四 半 期 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日		(参考)前連結会計年度 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	103,079	100.0	107,454	100.0	414,164	100.0
売 上 原 価	78,905	76.5	83,056	77.3	313,823	75.8
売 上 総 利 益	24,173	23.5	24,398	22.7	100,340	24.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	18,835	18.3	18,593	17.3	74,352	17.9
営 業 利 益	5,338	5.2	5,804	5.4	25,987	6.3
営 業 外 収 益	883	0.9	739	0.7	3,437	0.8
受 取 利 息 及 び 配 当 金	297		368		830	
雑 収 入	586		370		2,606	
営 業 外 費 用	2,254	2.2	2,457	2.3	9,675	2.3
支 払 利 息	1,924		2,131		8,143	
雑 損 失	329		326		1,532	
経 常 利 益	3,967	3.9	4,086	3.8	19,750	4.8
特 別 利 益	46	0.0	387	0.4	1,157	0.3
特 別 損 失	687	0.7	185	0.2	5,541	1.4
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,327	3.2	4,288	4.0	15,366	3.7
法 人 税 等	1,258	1.2	1,541	1.4	1,481	0.4
少 数 株 主 利 益	508	0.5	931	0.9	3,619	0.8
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,560	1.5	1,815	1.7	10,265	2.6

(訂正前)



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月30日

上場会社名 大王製紙株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 3880
代表者 役職名 取締役社長 氏名 井川 意高
問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 魚田 敏夫

URL <http://www.daio-paper.co.jp>

TEL (0896)23-9006

(注) 百万円未満切捨てにより表示しております。

1. 平成20年3月期 第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期 第1四半期	107,454	4.2	5,672	8.6	3,953	2.6	1,683	16.5
19年3月期 第1四半期	103,079	8.2	5,222	△22.4	3,852	△24.4	1,445	△25.8
19年3月期	414,164		25,466		19,228		10,625	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期 第1四半期	13 86	12 81
19年3月期 第1四半期	12 13	11 08
19年3月期	89 96	82 80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期 第1四半期	705,262	143,513	17.1	960	53
19年3月期 第1四半期	655,751	136,183	17.5	961	97
19年3月期	688,940	142,944	16.4	962	19

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
中間期	210,000	4.3	10,000	△13.6	6,500	△23.7	2,000	△22.6	17	07
通期	435,000	5.0	23,000	△9.7	15,500	△19.4	4,500	△57.7	38	40

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 [新規 - 社 除外 1 社(社名 名古屋パルプ(株))]]

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における国内経済は、企業収益の改善と設備投資の増加を背景に、景気は緩やかに拡大を続けました。

紙パルプ業界においては、紙・板紙の国内需要は堅調に推移しましたが、原燃料価格の高騰が続き厳しい経営環境となりました。

このようななかで、当社グループでは、高付加価値商品の開発・拡販を推進するとともに、既存設備の生産効率の向上や物流の合理化などの諸施策による原価低減に努め、より一層の収益力の向上に取り組みました。

紙パルプ製品事業では、印刷用紙のうち上級紙は販売数量・金額ともに前年同期を下回りましたが、塗工紙は旅行パンフレットやデジタル家電のカタログなどの増加により販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。段ボール原紙は飲料需要が堅調に推移したことや、薄型テレビなどデジタル家電分野の需要が堅調に推移したことにより販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

衛生用紙は、今春の新高付加価値品「エリエールフラワープリントトイレットティッシュ」の配荷店舗拡大などに取り組みましたが、前年同期の特需の反動などにより販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。

紙加工製品事業では、紙おむつはベビー用紙おむつ「G.O.O. N」にNHKの人気番組「いないいないばあっ！」のキャラクターを採用した商品展開による新規顧客の獲得に取り組んだ結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。また、ウェットティッシュは今までにない可愛い新型容器を採用した「エリエール除菌できるウェットティッシュ（アヒル型容器・ペンギン型容器）」の新発売などにより、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、有形固定資産の増加などにより、前第1四半期末と比較して495億10百万円増加し、7,052億62百万円となりました。一方、負債は当社三島工場の塗工紙生産設備新設にかかる資金調達の増加などにより、前第1四半期末と比較して421億80百万円増加し、5,617億48百万円となりました。また、純資産は自己株式の減少や利益剰余金の増加などにより、前第1四半期と比較して73億30百万円増加し、1,435億13百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年4月27日に発表しました業績予想に変更はありません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものでありますが、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当社は平成19年4月1日に連結子会社の名古屋パルプ(株)を吸収合併し、名古屋パルプ(株)は解散しました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準などについて、一部簡便的な方法を採用しています。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(会計処理の変更)

当第1四半期より、平成19年度の法人税法改正に伴い、平成19年4月1日以降取得した減価償却資産については、改正後の法人税法に規定する償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

当第1四半期より、平成19年度の法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産のうち、従来の償却可能限度額まで到達している減価償却資産については、残存簿価を5年間で均等償却しております。

この変更により、従来と同一の基準によった場合と比較して、当第1四半期の減価償却費は11億27百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ8億3百万円減少しております。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前 第 1 四 半 期 末 (平成18年6月30日現在)		当 第 1 四 半 期 末 (平成19年6月30日現在)		(参考)前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比		
(資 産 の 部)		%		%		%		
流 動 資 産	280,169	42.7	298,269	42.3	293,157	42.6		
現 金 及 び 預 金	81,217		90,702		79,358			
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	125,854		135,369		146,045			
た な 卸 資 産	55,327		61,693		56,589			
そ の 他	17,769		10,504		11,163			
固 定 資 産	375,431	57.3	406,808	57.7	395,637	57.4		
有 形 固 定 資 産	305,120		334,597		323,110			
無 形 固 定 資 産	8,306		8,698		8,908			
投 資 そ の 他 資 産	62,004		63,512		63,618			
繰 延 資 産	150	0.0	184	0.0	146	0.0		
資 産 合 計	655,751	100.0	705,262	100.0	688,940	100.0		
(負 債 の 部)								
流 動 負 債	228,939	34.9	257,357	36.5	262,804	38.2		
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	42,956		49,604		58,717			
短 期 借 入 金	147,531		151,432		150,983			
そ の 他	38,451		56,320		53,102			
固 定 負 債	290,628	44.3	304,390	43.2	283,192	41.1		
社 債	62,085		72,378		61,638			
長 期 借 入 金	213,990		217,534		207,144			
そ の 他	14,552		14,477		14,410			
負 債 合 計	519,568	79.2	561,748	79.7	545,996	79.3		
(純 資 産 の 部)								
株 主 資 本	111,740	17.0	124,170	17.6	115,465	16.7		
資 本 金	30,164	4.6	30,408	4.3	30,403	4.4		
資 本 剰 余 金	29,674	4.5	28,283	4.0	29,913	4.3		
利 益 剰 余 金	60,296	9.2	67,429	9.6	66,261	9.6		
自 己 株 式	△ 8,395	△ 1.3	△ 1,951	△ 0.3	△ 11,112	△ 1.6		
評 価 ・ 換 算 差 額 等	2,888	0.5	△ 3,376	△ 0.5	△ 2,723	△ 0.4		
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	5,005	0.8	2,812	0.4	2,823	0.4		
為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 2,116	△ 0.3	△ 6,188	△ 0.9	△ 5,546	△ 0.8		
少 数 株 主 持 分	21,554	3.3	22,719	3.2	30,201	4.3		
純 資 産 合 計	136,183	20.8	143,513	20.3	142,944	20.7		
負 債 及 び 純 資 産 合 計	655,751	100.0	705,262	100.0	688,940	100.0		

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前 第 1 四 半 期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		当 第 1 四 半 期 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日		(参考)前連結会計年度 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	103,079	100.0	107,454	100.0	414,164	100.0
売 上 原 価	78,905	76.5	83,056	77.3	313,823	75.8
売 上 総 利 益	24,173	23.5	24,398	22.7	100,340	24.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	18,950	18.4	18,725	17.4	74,874	18.1
営 業 利 益	5,222	5.1	5,672	5.3	25,466	6.1
営 業 外 収 益	883	0.9	739	0.7	3,437	0.8
受 取 利 息 及 び 配 当 金	297		368		830	
雑 収 入	586		370		2,606	
営 業 外 費 用	2,254	2.3	2,457	2.3	9,675	2.3
支 払 利 息	1,924		2,131		8,143	
雑 損 失	329		326		1,532	
経 常 利 益	3,852	3.7	3,953	3.7	19,228	4.6
特 別 利 益	46	0.1	387	0.4	1,157	0.3
特 別 損 失	687	0.7	185	0.2	4,658	1.1
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,211	3.1	4,155	3.9	15,726	3.8
法 人 税 等	1,258	1.2	1,541	1.4	1,481	0.4
少 数 株 主 利 益	508	0.5	931	0.9	3,619	0.8
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,445	1.4	1,683	1.6	10,625	2.6